

旋光計

装置の概要

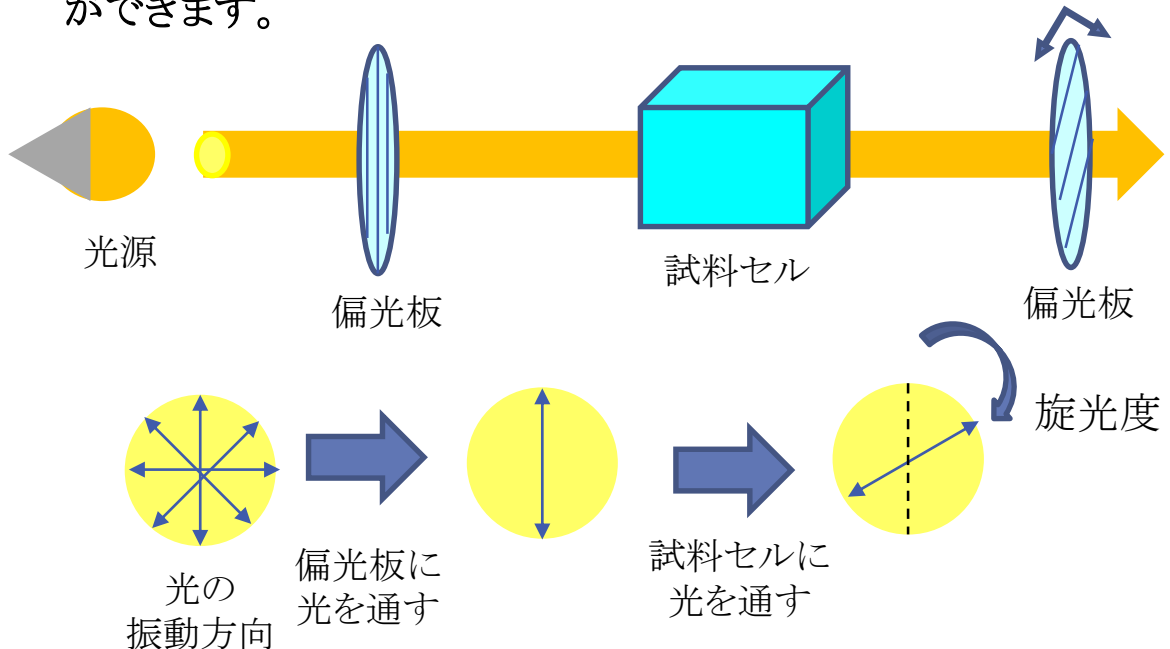
光学活性物質の旋光度を測定する装置です。



光源:ナトリウムランプ(日本薬局方対応機種)
ペルチェ式温度調整機能付

原理

物質の化学構造や濃度によって旋光度(光線の偏光面を回転させる角度)が異なります。
そのため、旋光度を測定することにより、品質を確認することができます。



活用方法

糖類、アミノ酸、ビタミン、ホルモン、アルカロイドなど多くの光学活性物質の同定、純度試験、定量法などに利用されます。